



チャレンジシート① 学ぶ

学習日 年 月 日

単 元	年 組 番
3年「□を使った式」	氏名

□を使ったたし算の式

あめが1ふくろとばらで5こあります。あめの数は全部で18こになるそうです。あめは1ふくろに何こ入っていますか。

考え方 ことばの式 $\boxed{\text{1ふくろの数}} + \boxed{\text{ばらの数}} = \boxed{\text{全部の数}}$

□を使った式 $\square + 5 = 18$

□にあてはまる数のもとめかた

(1) いろいろな数をあてはめる。 (2) 図にかいて考える。

× $\boxed{11} + 5 = 18$

× $\boxed{12} + 5 = 18$

○ $\boxed{13} + 5 = 18$

13こ



□は18より5小さい数だから

$\square = 18 - 5$

$\square = 13$

13こ

★□にあてはまる数を書きましょう。

◆① $\square + 7 = 13$

□を使ったかけ算の式

あめが同じ数ずつ入っているふくろが4つあります。あめの数は全部で36こです。1ふくろのあめの数は何こでしょう。

考え方 ことばの式 $\boxed{\text{1ふくろの数}} \times \boxed{\text{ふくろの数}} = \boxed{\text{全部の数}}$

□を使った式 $\square \times 4 = 36$

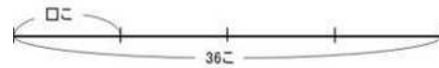
□にあてはまる数のもとめかた

(1) いろいろな数をあてはめる。 (2) 図にかいて考える。

× $\boxed{8} \times 4 = 36$

○ $\boxed{9} \times 4 = 36$

9こ



□は36を同じ数ずつ4つに分けた数だから

$\square = 36 \div 4$

$\square = 9$

9こ



まず、ことばの式をかいてみて、分からない数を□にするといいですね。

□にいろいろな数をあてはめてみたり、図にかいたりして答えを考えましょう。





チャレンジシート① 学ぶ

学習日 年 月 日

単 元	年 組 番
3年「□を使った式」	氏名

□を使ったたし算の式

あめが1ふくろとばらで5こあります。あめの数は全部で18こになるそうです。あめは1ふくろに何こ入っていますか。

考え方 ことばの式 $\boxed{\text{1ふくろの数}} + \boxed{\text{ばらの数}} = \boxed{\text{全部の数}}$

□を使った式 $\square + 5 = 18$

□にあてはまる数のもとめかた

(1) いろいろな数をあてはめる。 (2) 図にかいて考える。

× $\boxed{11} + 5 = 18$

× $\boxed{12} + 5 = 18$

○ $\boxed{13} + 5 = 18$

13こ



□は18より5小さい数だから

$\square = 18 - 5$

$\square = 13$

13こ

★□にあてはまる数を書きましょう。

◆① $\boxed{6} + 7 = 13$

□を使ったかけ算の式

あめが同じ数ずつ入っているふくろが4つあります。あめの数は全部で36こです。1ふくろのあめの数は何こでしょう。

考え方 ことばの式 $\boxed{\text{1ふくろの数}} \times \boxed{\text{ふくろの数}} = \boxed{\text{全部の数}}$

□を使った式 $\square \times 4 = 36$

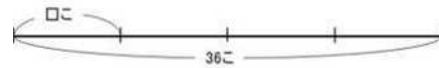
□にあてはまる数のもとめかた

(1) いろいろな数をあてはめる。 (2) 図にかいて考える。

× $\boxed{8} \times 4 = 36$

○ $\boxed{9} \times 4 = 36$

9こ



□は36を同じ数ずつ4つに分けた数だから

$\square = 36 \div 4$

$\square = 9$

9こ



まず、ことばの式をかいてみて、分からない数を□にするといいですね。

□にいろいろな数をあてはめてみたり、図にかいたりして答えを考えましょう。





チャレンジシート② きほん

学習日 年 月 日

単元	年組番	8問
3年「□を使った式」	氏名	

1 あめが1ふくろとばらが7こあります。あめの数は全部で22こになるそうです。

$$\boxed{\text{1ふくろの数}} + \boxed{\text{ばらの数}} = \boxed{\text{全体の数}}$$

(1) 1ふくろのあめの数を□として、式にかきましょう。

式

(2) 1ふくろのあめの数は何こでしょう。

答え

2 長さ50cmのリボンを持っていました。工作で何cmか使ったので、のこりは18cmになりました。

$$\boxed{\text{はじめの長さ}} - \boxed{\text{使った長さ}} = \boxed{\text{のこりの長さ}}$$

(1) 使ったリボンの長さを□として、式にかきましょう。

式

(2) 使ったリボンの長さは、何cmでしょう。

答え

3 □にあてはまる数を書き入れましょう。

(1) + 14 = 51

(2) 53 - = 29

(3) × 8 = 64

(4) 42 ÷ = 7



チャレンジシート② きほん

学習日 年 月 日

単 元	年 組 番	8問
3年「□を使った式」	氏名	

1 あめが1ふくろとばらが7こあります。あめの数は全部で22こになるそうです。

$$\boxed{1\text{ふくろの数}} + \boxed{\text{ばらの数}} = \boxed{\text{全体の数}}$$

(1) 1ふくろのあめの数を□として、式にかきましよう。

式

$$\boxed{\square + 7 = 22}$$

(2) 1ふくろのあめの数は何こでしょう。

答え

15こ

2 長さ50cmのリボンを持っていました。工作で何cmか使ったので、のこりは18cmになりました。

$$\boxed{\text{はじめの長さ}} - \boxed{\text{使った長さ}} = \boxed{\text{のこりの長さ}}$$

(1) 使ったリボンの長さを□として、式にかきましよう。

式

$$\boxed{50 - \square = 18}$$

(2) 使ったリボンの長さは、何cmでしょう。

答え

32cm

3 □にあてはまる数を書き入れましよう。

(1) $\boxed{37} + 14 = 51$

(2) $53 - \boxed{24} = 29$

(3) $\boxed{8} \times 8 = 64$

(4) $42 \div \boxed{6} = 7$

**チャレンジシート③ ジャンプ**

学習日 年 月 日

単 元	年 組 番	6問
3年「□を使った式」	氏名	

1 26人の子どもたちが遊んでいます。あとから何人か来たので、全部で31人になりました。

(1) あとから来た人数を□人として、□を使った式に書きましょう。

式

(2) あとから来たのは何人でしょう。

答え

2 たろうさんは300ページある本を読んでいます。きのうまでに何ページか読んだので、のこりは67ページです。

(1) きんのうまでに読んだページ数を□ページとして、□を使った式に書きましょう。

式

(2) きんのうまでに、何ページ読んだのでしょうか。

答え

3 ある数を□として式に表してから、□にあてはまる数をもとめましょう。

(1) ある数に6をかけたら48になりました。ある数はいくつでしょう。

式

答え

(2) ある数から43をひいたら89になりました。ある数はいくつでしょう。

式

答え

**チャレンジシート③ ジャンプ**

学習日 年 月 日

単 元	年 組 番	6問
3年「□を使った式」	氏名	

1 26人の子どもたちが遊んでいます。あとから何人か来たので、全部で31人になりました。

(1) あとから来た人数を□人として、□を使った式に書きましょう。

式 $26 + \square = 31$

(2) あとから来たのは何人でしょう。

答え 5人

2 たろうさんは300ページある本を読んでいます。きのうまでに何ページか読んだので、のこりは67ページです。

(1) きんのうまでに読んだページ数を□ページとして、□を使った式に書きましょう。

式 $300 - \square = 67$

(2) きんのうまでに、何ページ読んだのでしょうか。

答え 233ページ

3 ある数を□として式に表してから、□にあてはまる数をもとめましょう。

(1) ある数に6をかけたら48になりました。ある数はいくつでしょう。

式 $\square \times 6 = 48$

答え 8

(2) ある数から43をひいたら89になりました。ある数はいくつでしょう。

式 $\square - 43 = 89$

答え 132